

議会運営委員会 会議録

日 時 令和6年3月19日(火曜日) 午後1時34分～午後3時03分

場 所 白柱庁舎2階 全員協議会室

出席委員の氏名

委員長 内藤 康弘	副委員長 匹田 郁	
委 員 芝田 英範	委 員 川辺 隆	委 員 匹田久美子
委 員 広田 精治	委 員 大塚 州章	

オブザーバー

議 長 梅田 徳男 副議長 戸匹 映二

欠席委員の氏名

委 員 匹田久美子 委 員 大塚 州章

説明のため出席した者の職氏名

(なし)

出席した事務局職員の職氏名

局長 林 昌英 次長 後藤 秀隆 主査 大井智香子 書記 足立 卓也

傍聴者

(なし)

協議事項

1. 最終日の議事日程について
2. 質疑・討論の通告について
3. 公の施設の廃止に伴う特別多数議決について
4. 議員派遣について
5. 6月及び9月定例会の会期日程(案)について
6. 一般質問の総括について
7. その他

1. 最終日の議事日程について

2. 質疑・討論の通告について

3. 公の施設の廃止に伴う特別多数議決について

4. 議員派遣について

5. 6月及び9月定例会の会期日程(案)について

◎書記(足立卓也)

配付資料に基づき一括説明(質疑なし)

委員長から3. 採決方法に関して、特別多数議決による採決となる第27号議案について、起立による採決で実施することでよいか委員に確認がなされ、意義なく決定した。

6. 一般質問の総括について

・委員長から委員に意見を伺い、以下意見があった。

○委員

・一般質問における再質問の中で、再質問をする議員が1度に2、3つの再質問をした際に、再質問された執行部側が、質問内容を聞き取ることができなかつたことで、再質問の内容を再度聞き直すということが2度ほどあった。

・再質問については、1問1答がいいと思う。前置きが長くて、どこからが質問なのか執行部も分かりにくないと感じていると思う。

・質問の内容が関連して1問で答えられるときは、再質問が2問でもいいと思うが、関連でない場合は1問1答のほうが聞きやすいと思う。ただ、質問の内容が重複しないようにするためには、質問する議員側もしっかり考えて発言しなければならないと思う。

・議会中に、携帯の着信音が一般質問のときに流れた。議員全員が、議場での基本的なルールを今一度確認をする必要があると思う。あと、議席での話声も少し考えていただきたい。

・一般質問における議員の発言について、市民の方や個人・企業が特定できるような発言は悪いのか。

以上の意見に対して、事務局、委員長及び議長がそれぞれ以下回答した。

○事務局

・発言の内容について、基本的には個人に不利益になるような発言は本会議場では控えた方がいいと思われる。

○委員長

・質問と答弁をスムーズにするためには、1問ずつ質問したほうがよいのではないかと感じている。

・再質問に関しては、1問1答で原則行っていただきたいという御意見が議会運営委員会で出たということを閉会日終了後の全員協議会で報告したい。

・携帯電話の着信音の件と私語の件は最終日の全員協議会で厳重注意したい。

・一般質問全体としては、各議員が時間厳守をしていただいたことで、活発な一般質問だったと感じている。

○議長

・再質問の件については、先例申合せ事項の第1章第19節に質問について記載されている。この内容について全員協議会で確認し運用するということでお願いしたい。

7. その他

(1) 全員協議会の開催について

◎書記(足立卓也)

配付資料に基づき説明(質疑なし)

(2) 白井市議会業務継続計画(議会BCP)案の策定について

- ・委員長から、令和6年2月29日(木)に開催した、議会運営委員会において、事務局から示された策定案について、委員に意見を伺ったが、意見はなかった
- ・次回の議会運営委員会において、再度意見を伺い、特段の意見がなければ、本策提案を採用する方向とすることで決定した。

(3) 標準市議会会議規則及び標準市議会委員会条例の一部改正について

◎書記(足立卓也)

配付資料に基づき説明(質疑なし)

(4) 「先例及び申し合せ」事項の見直しについて

① 繼続審査となっている事項について

優先順位Aのうち、審議継続となっている1件について、協議・検討を行った。

(結果) 協議・検討した結果、再度修正した改正案のとおり改正することで決定した。

② 事務局改正案について

事務局から見直しの必要があると思われる事項について4件提案した。その後、提案した4件について協議・検討を行った。

(結果) 協議・検討した全4件の結果は以下のとおり

- ・改正 ・・・ 3件
- ・審議継続 ・・・ 1件

審議継続となった1件については次回以降、協議を進めることで決定した。

③ 今後の動きについて

次回以降、優先順位Bになった事項について協議を行うことを確認した。

午後3時03分 閉会

臼杵市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに記録を作成する。

令和6年3月19日

臼杵市議会

議会運営委員会委員長 内藤 康弘